



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7486 URL <http://www.sanrinkk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩原 規男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 小原 正彦 TEL 0263-97-3030
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	19,880	△0.3	520	45.2	657	34.5	435	48.2
2019年3月期第3四半期	19,931	5.9	358	4.8	488	2.7	293	△31.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 864百万円 (945.8%) 2019年3月期第3四半期 82百万円 (△87.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	35.50	—
2019年3月期第3四半期	23.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	25,452	17,052	67.0
2019年3月期	24,200	16,451	67.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 17,051百万円 2019年3月期 16,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	2.4	900	△0.4	1,080	△0.2	700	2.3	56.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	12,300,000株	2019年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	19,590株	2019年3月期	18,075株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	12,270,305株	2019年3月期3Q	12,281,953株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日経平均株価は大幅に上昇したものの、米中貿易摩擦の長期化や中国の内需落ち込み等の影響で景気の不透明感が払拭されない状況が続きました。

当社グループ関連の燃料業界につきましては、米中貿易摩擦に加え中東情勢の不安定化により、原油市況の変動リスクが増す状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、「エネルギーのベストミックス」をモットーに、L Pガス・石油類・電力小売などのエネルギーの安定供給に加え、太陽光発電・リフォーム・保険等の生活関連商品の提案営業や様々なキャンペーン、お客様感謝祭の開催などを積極的に展開し、地域密着型生活関連総合商社としてお客様との関係強化に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、電力小売事業で契約件数を伸ばしたものの、主力商品のL Pガス及び石油類が記録的な暖冬傾向により販売数量が伸び悩み、売上高は19,880百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

利益面につきましては、電力小売新規契約件数の増加及び子会社の不動産販売事業が好調に推移したことに加え、石油類の市況が堅調に推移したこと等により、営業利益は520百万円（前年同四半期比45.2%増）、経常利益は657百万円（前年同四半期比34.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、435百万円（前年同四半期比48.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比1,252百万円増加し、25,452百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加509百万円、投資有価証券の増加554百万円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末比651百万円増加し、8,400百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加824百万円等によるものであります。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末比600百万円増加し、17,052百万円となりました。この結果、自己資本比率は67.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、取扱い商品の性質上季節の変動が大きなL Pガス及び石油類等のエネルギー関連事業の第4四半期に占めるウェイトが高く、また為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格並びに数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では2019年5月10日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,723	6,386
受取手形及び売掛金	※1 3,488	※1 3,998
商品及び製品	1,235	1,174
仕掛品	8	86
原材料及び貯蔵品	302	425
その他	74	103
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	11,830	12,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,934	8,988
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,747	△6,888
建物及び構築物(純額)	2,186	2,099
機械装置及び運搬具	4,534	4,591
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,873	△3,911
機械装置及び運搬具(純額)	660	679
工具、器具及び備品	3,201	3,328
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,676	△2,761
工具、器具及び備品(純額)	524	566
土地	4,514	4,512
建設仮勘定	17	397
有形固定資産合計	7,903	8,256
無形固定資産		
その他	93	96
無形固定資産合計	93	96
投資その他の資産		
投資有価証券	3,920	4,475
繰延税金資産	90	74
退職給付に係る資産	46	50
差入保証金	151	147
その他	193	208
貸倒引当金	△28	△30
投資その他の資産合計	4,373	4,927
固定資産合計	12,370	13,279
資産合計	24,200	25,452

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※1 2,274	※1 3,098
短期借入金	2,951	2,835
1年内返済予定の長期借入金	20	20
未払法人税等	331	19
賞与引当金	214	57
その他	650	817
流動負債合計	6,441	6,848
固定負債		
長期借入金	84	69
繰延税金負債	37	259
役員退職慰労引当金	215	238
退職給付に係る負債	607	621
資産除去債務	157	158
その他	204	204
固定負債合計	1,307	1,552
負債合計	7,748	8,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,245	1,248
利益剰余金	13,210	13,412
自己株式	△9	△12
株主資本合計	15,959	16,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	472	893
退職給付に係る調整累計額	△10	△2
その他の包括利益累計額合計	462	890
非支配株主持分	30	0
純資産合計	16,451	17,052
負債純資産合計	24,200	25,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	19,931	19,880
売上原価	15,199	14,890
売上総利益	4,731	4,989
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△1	2
給料及び手当	1,328	1,391
賞与引当金繰入額	45	46
退職給付費用	44	65
役員退職慰労引当金繰入額	22	23
その他の人件費	725	773
減価償却費	344	364
消耗品費	511	435
その他	1,352	1,367
販売費及び一般管理費合計	4,373	4,469
営業利益	358	520
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	60	63
受取賃貸料	21	26
その他	72	97
営業外収益合計	155	188
営業外費用		
支払利息	8	7
持分法による投資損失	4	25
その他	11	18
営業外費用合計	24	51
経常利益	488	657
特別損失		
減損損失	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	486	657
法人税等	192	221
四半期純利益	294	435
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	293	435

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	294	435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△189	392
退職給付に係る調整額	△4	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	28
その他の包括利益合計	△211	428
四半期包括利益	82	864
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82	864
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	18,167	237	1,125	127	19,657	273	19,931
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	144	0	—	1	145	809	955
計	18,312	237	1,125	128	19,803	1,083	20,887
セグメント利益又は 損失(△)	289	29	34	△1	352	△44	308

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	352
「その他」の区分の利益	△44
セグメント間取引消去	50
棚卸資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	358

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,950	235	1,084	269	19,539	341	19,880
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	146	—	—	0	146	783	929
計	18,096	235	1,084	269	19,685	1,124	20,809
セグメント利益	371	29	22	34	457	0	457

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	457
「その他」の区分の利益	0
セグメント間取引消去	62
棚卸資産の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	520

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。